

2007年7月1日～2016年6月30日の間に川崎医科大学附属病院で 脳出血（小脳）と診断された患者さんへのお知らせ

課題名：小脳出血におけるアミロイドアンギオパチーの関与

当教室では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、2007年7月1日～2016年6月30日の間に、当院において小脳出血と診断された患者さんについて、入院時の臨床情報と予後を検討するための後方視的調査研究を実施します。

小脳出血において、出血の再発を少しでも減らすために、アミロイドアンギオパチーの関与を分析することを目的としています。研究期間は、倫理委員会承認日から2019年3月31日までの予定です。治療介入をとまなわない既存資料のみを用いた後方視的研究であるため、新たに人体試料は採取しません。個人が直接同定されうる情報は収集いたしません。なお、今回の研究データを将来の研究のために用い、または他の研究機関に提供する可能性があります。その際には研究課題について倫理委員会の審査を再度受け承認を得て実施いたします。研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。本研究を運営するために必要な事務的経費は、研究責任者や研究分担者の教員研究費を用いて遂行します。この研究の関係者の中にはファイザー（株）、大塚製薬（株）、MSD（株）、大日本住友製薬（株）、サノフィ（株）、第一三共（株）、田辺三菱製薬（株）、塩野義製薬（株）、より奨学金寄付金の受け入れ、公益財団法人先進医薬研究振興財団（出損会社：田辺三菱製薬）より研究助成金の受け入れ及びブリストルマイヤーズ株式会社より講演料の受け取りがありますが、利益相反委員会に申告を行い適正に管理されています。なお、上記企業は本研究とは直接的には関係のない企業であります。

研究に関してご質問のある方や研究への参加を希望されない方は、下記までご一報くださいますようお願いいたします。

[問い合わせ先]

担当者：所属 脳卒中医学 職名 准教授 氏名 和田裕子

TEL：06-462-1111. FAX：086-464-1128